

日本共産党松江市委員会機関紙

# 新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

## 2度の大雨災害 線状降水帯が発生 「緊急安全確保」発令も

### 松江市内の被災か所へ 尾村県議と市議団が要望聞き取り

#### 市内各所に被害発生 斐伊川分流堰が稼働

6日夜から9日夜、さらに、12日朝からの2度の大雨により、4日から12日までの総雨量は平年7月の総雨量の2倍、460ミリを超え、市内各所に被害が発生しました。

棄権レベルに到達、八雲町に最高レベルの緊急安全確保が発令されました。

市内各所に被害発生  
斐伊川分流堰が稼働

#### 7日未明に線状降水帯が発生

6日夜に大雨警報、7日未明に土砂災害警戒情報の後、5時過ぎに、いわゆる線状降水帯発生情報が出され、意宇川が氾濫

大雨警報は9日夜に解除、最大314人が避難した避難所も閉鎖されましたが、12日朝からの時間最大50ミリを超える大雨により再び被害が発生。二度にわたる大雨で通行止め、床上・下浸水など、計700件を超え

#### 県議・市議団力を合わせ 情報収集、訪問活動

尾村利成県議と市議団は、市内各所を巡視し、避難所の訪問、災害か所の確認、要望の聞き取りを行いました。

### 八雲町日吉で意宇川が氾濫

#### 市議団が現地視察

6日からの降雨により、7日朝6時50分、八雲町日吉に全国初の警報「緊急安全確保」が出されました。

意宇川が増水し、「切通し」近くの擁壁の端から川の水が氾

濫。近隣の団地一帯に浸水しました。避難指示が出てから玄関前に水があふれるまでがあつという間だったといえます。日吉第二つるぎニュータウンではほとんどの家が床上浸水、自家用

車の大半が被害を受けました。幸い午前中に水が引き、人的な被害はありませんでした。今回と同様の浸水は、団地が出来てから三度目であり抜本的な対策をとるの要望が出ています。

10日に市議団3名で、地元の方にお話を聞きました。現在土嚢が積んであるか所から度々氾濫しており、その後道路伝いに水が流れ、団地に浸水があるとのことです。

気候危機により線状降水帯の発生が、これから頻繁になる、台風が増えるなどの心配があります。擁壁の延長など浸水対策が急がれます。



意宇川の氾濫か所を視察する市議団

### 揖屋馬潟線の開通 大型店ザ・ビッグ出店の影響調査を 党東出雲支部が申し入れ

7月6日(火)、日本共産党東出雲支部(原健治支部長)は、松江県土整備事務所に対し、都市計画道路「揖屋馬潟線の一部開通」に当たり大型店ザ・ビッグ出店の影響調査を行い、対策を求めるよう要望しました。



都市計画道路揖屋馬潟線は、東出雲町意東の国道9号から東出雲町意宇東までの約2.8キロの道路で、平成24年に都市計画変更され、平成26年から工事、県施工である一部区間660メートル(かまぼこ団地東側交差点・中海干拓地入口交差点)が開通予定となっております。

そんな中、今年の3月に、マックスバリュ西日本株が揖屋駅南側の日通跡地に大型小売店ザ・ビッグ(仮称)を出店する申請を県に行い、現在、大規模小売店舗立地法に基づき県が手続き中です。

周辺住民からは、東出雲中学校や揖屋小学校の通学路への影響、9号線の渋滞や、東出雲保健相談センターの改修増築工事

への影響が心配され、松江市が4月末にその旨の意見書を県に提出しています。

党東出雲支部は、大型店出店の後にこの区間が開通すれば、9号線に向かう市道中灘五反田線のさらなる渋滞が予測されるとし、対策を求めたものです。市道五反田中灘線から大型店ビッグへの進入路は、道幅も狭く、市民の安全が危惧されます。

応対した松江県土整備事務所(妹尾圭人所長)は、10月17日以降に予定されている大型店開店の後に、近隣の交通量調査を行う、交通安全対策の要望があったことを大店法担当の県商工労働部に伝えると回答しました。

周辺住民の安全のため、引き続き住民要望を届けていきます。尾村利成県議、たちばなふみ市議、吉儀敬子前市議が同席しました。



県土整備事務所と懇談する参加者